

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に方とのつながりがあまりなく、交流を深めたいが、一方でプライバシーの問題もあり、知らない方がホームに来るのは抵抗があるとの家族からの意見もある。納涼祭や避難訓練など地域の方に参加を呼びかけたいが、躊躇する部分も大きい。	グループホームについてもっと地域の方に知っていただく。	年に2回、「グループホーム通信」を発行し、町内の回覧板で回していただくことから始める。グループホームとはどんなところで、どのような行事があり、どのような雰囲気かを知って頂くきっかけにする。	3ヶ月
2	35	中庭にあるプランターに季節ごとに花を植え替え、季節感を演出しているが、それを利用者の方がじっくり観賞する機会がない。季節感を味わってもらえるような工夫をする。	中庭を利用し、季節感を味わって頂く。	暖かい季節には、中庭にテーブルや椅子などを出して、色とりどりの花に囲まれたカフェを開く。きれいな花を観賞しながら、お茶の時間を楽しんでいただく。	6ヶ月
3	52	年3回の避難訓練を行っているが、地域の方を交えての合同訓練を行ったことはない。地元の自警団との協力体制を持つとの話もあるが実現には至っていない。	地元の自警団の方たちにも協力していただき、避難訓練を行う。	地区の防災訓練の後に自警団の方に実際にホームに来ていただき、合同訓練を企画し、実践する。ホーム内の防災マニュアルや実際の避難訓練の様子を見ていただくことで、理解を深めていただけるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。